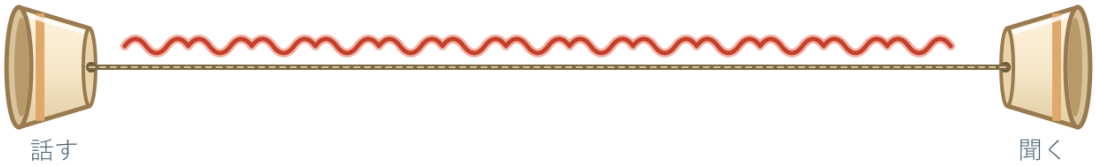
糸電話で音が伝わる

糸電話の糸の様子を変えると、音の伝わり方はどう変わるか

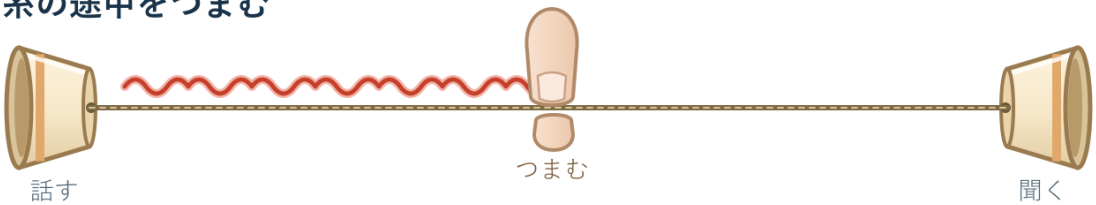
1 糸をぴんと張る



聞こえる

糸がふるえて、ふるえが相手まで伝わる。

2 糸の途中をつまむ



聞こえない

つまんだ所でふるえが止まり、先へ伝わらない。

3 糸をたるませる



聞こえにくい

糸がよくふるえず、ふるえが伝わりにくい。

声でコップがふるえ、そのふるえが糸を伝わり、相手のコップをふるわせるので、音が聞こえる。

音が出ている物や、音を伝えている物は、ふるえている。

赤い波線はふるえを表す記号（模式図）。糸の長さやコップの種類によって、聞こえ方は変わる。